

平成23年度第2回磐田市旧見付学校協議会報告

日時 平成24年2月9日(木)午後3時～4時50分

会場 磐田市埋蔵文化財センター研修室

出席者 松野委員、兼子委員、松本委員、望月委員、松下委員、鈴木委員、高橋委員

欠席：藤田委員

事務局：飯田教育長、鈴木事務局長、山崎課長、早澤課長補佐、本間、田村

1 教育長あいさつ

2 会長・副会長あいさつ

(教育長、事務局長 所用により退席)

3 議事〔概要〕

(1) 報告事項

事務局より説明

昔の授業体験、緋の着物で散策、台風災害復旧工事、文化財防火デー消防訓練について

(2) 協議事項

事務局より説明

3階展示、旧見付学校入館者について

(質疑)

[事務局]昔の授業体験はうまく人数分けができ、ボランティアで回っています。土日の案内や遊びの内容も考えていただいております、非常に感謝しています。

[委員]ボランティアは何名ですか。

[事務局]登録は17名ですが、15名が参加していただいています。

[委員]増やしたほうがいいのではないですか。

[事務局]土日で月8回、2名ずつでちょうど良いくらいと思います。

[会長]年齢も上がってきています。

[事務局]課題ですね。後輩の指導育成もありますので。

[委員]回っているとこのことであるが、高齢では安全等に支障をきたすのではないか。

[会長]観光ボランティアを兼ねているかたも多数いる。呼びかけはしていない。今年は特にしていない。呼びかけをお願いします。

[会長]授業体験、全国的にやっているところはあまり聞かない。

[委員]継承できるようにすることが大切だと思います。

[事務局]緋の生地が手に入りません。

[事務局]近江屋さんも辞めてしまいました。

[会長]今の子は体格もよくなっているし、考えていかないと続けていけなくなる。メインの企画ですので、是非続けていきたい。

[事務局]地域との結びつきということで、あきんど組にお願いして、いろいろな店に協力をいただき、学校の外へ出るのはニュースにもなるので、広めていきたい。

[委員]PRになるので協力して行っていきたい。紺の着物は足りてますか？

[事務局]できれば、追加補充をしていただければと思います。

[委員]参考までに、仕立てにいくらかかるのかなどの情報収集も必要。

[事務局]仕立ては田村先生の奥さんをお願いをしました。

[会長]仕立てにいくらかかるんでしょうね。

[事務局]生産はしているが、値段が高い。貸してほしいという話もあります。

[委員]生地情報を収集しておいてください。

[委員]大まつりでも借りている。金額は別として、作るところに、京都の松竹衣装に侍の格好をお願いしている。紺の着物もないこともないと思います。

[事務局]費用対効果もありますので…。

[委員]本物でないと駄目ですか。化繊では。洋服生地のようなものならある。反物の綿紺はない。仕立て、手縫い7～8千円、ミシン3～4千円、数多くなるとそういうことも考えられる。皆に着せられる。

[事務局]今はすべて木綿の紺。

[委員]混ざり物があると乾きも早い。大祭りの紺のお姉さん方のは入っている。本物は貸衣装高くなる。洗える着物もある。

[委員]北小時代に3年生つれてきて、着させて貰った。松下さんの奥さんに暑い中、汗だくで着せていただいた。現実、着たいという希望はあるんですか。

[事務局]希望すべて聞いていると洗濯代でバンクします。800円。

[会長]何年か前に、常葉橋小学校が着物を着たいということで来ていた。

[委員]化繊なら家でも洗えますからねえ。活動費が1学年1,100円から1,200円で、800円は大きい。

[会長]時期もあるのでね。

[事務局]こだわり続けるのも難しいと思います。

[会長]偽物でも、着させて体験させたい。補充の方法について心掛けをしてもらいたい。

[委員]消防訓練初めて見ました。水幕見て安心しました。客がいなくて、逃げる人がいなくて。地域の人に情報を提供してやっていただければ。

[委員]火災の原因は、電気と火の始末。問題は漏電。定期的検査はマンネリ化してしまうのが問題。漏電の原因は難しいが、正確な点検が必要。

[事務局]電気は中部電力、消防設備はセコムテクノサービスが行っており、別に月1回は職員の手で行いたい。

[委員]神社などの火災は放火が原因。防ぎようがない。漏電、雷もあるが、心ない人の放火によるものがほとんど。そういったことで何か考えられていますか？

[事務局]放火についての防御はないが、高校生がタバコを吸っている等は警察へ連絡している。昨年も高校生の侵入があった。タバコなどは対応できるが、未然はできていない。

[事務局]私が勤務していた時に若い男が二人、これ自体が異常ですが、5階で漫画を読んでいた。ちょっと変だなと思う方が来たときは見に行くようにしている。

[委員]セコムのセンサーは…。

[事務局]熱を感知します。中の宮で火をたいただけで感知する。

[委員]限界あるが、建物自体が財産。台風被害なら修繕できるが、火災では元に戻せない。

[会 長]考えると悲しくなるが、近所の方にも見回っていただけるとありがたいと思います。避難誘導の目印、こっこのほうへ来てくださいという旗が必要だと思います。

[会 長]台風被害について、東側の壁はどうして？

[事務局]以前からクラックが入っていました。

[事務局]雨が入って腐っていたようだ。

[事務局]北の方もクラック入っている。

[会 長]文庫はクラックはひどくない。

[委 員]過去にも被害はあったんですか。

[事務局]明治の頃にはあったと思われる。

[会 長]最近は記憶にない。

[委 員]昭和 10 年以來、非常に強い風、天竜川流域に住んでいるが、今回のような強い風は 78 年間で初めて。瓦が飛んだのは初めて。

[会 長]中の宮の木も倒れましたしねえ。

[委 員]これで済んだなら良かったということで、中は良かったんでしょう。

[会 長]資料に被害はなかったですね。

[会 長]3階展示について、前回も見させていただきました。あれ見ていただいて、子どもたち分かっているのかいないのか。背負子を知っている子がいた。浜松の移動博物館で見せてもらったとのこと。

[事務局]移動博物館は磐田市が始めたもの。今は訪問歴史教室として行っている。民具や土器を持って行っている。浜松の移動博物館と同じような活動は行っています。

[会 長]背負えるようにして、展示とは別に説明用も準備しておくとい。

[委 員]マップありますか。

[事務局]今は無い。学校を起点としたマップがあればと思います。JRウォーク等、JRにもお願いしている。観光協会の形態が変わるので、散策の大人バージョンといいますか、観光協会と協力して外部から 1 泊して学校周辺に来て頂ければ。

[会 長]色々のご努力をいただいて、来館者増になることがあれば。

[委 員]思いつきといいますか、根拠なく言います。デジカメが流通しているので、写真撮影大会、御衣黄桜、年間トータルでの撮影会。今までの授業体験を受講した子供たちで同窓会をやったらどうか、子どもがいれば連れてくるとか。農具の展示、青山 士、袋井彦島の名倉太郎馬など郷土に尽くした人の展示をやられると興味深い。農具を分かりやすく、小学生 3~4 年生が説明だけで理解できるのか。絵による説明も必要。展示物のクイズラリー、合格証をあげる等々どうでしょうか。自分たちで調べるその材料が必要。クイズ形式とか。

[事務局]議会で遠州 3 大学校の設立に関わった地域の人々の説明をしたらどうかという提案があった。郷土に尽くした人も考えていきたい。名倉太郎馬さん。

[委 員]説明が難しいということもある。理解してもらえる展示、難しいと思いますが。

[会 長]子どもたちが楽しみに来てくれるもの、紙芝居、3 階にあります、やっている子どもたちがいる。見付学校が出来た経緯の紙芝居があれば。

[委 員]米の作り方自体知らない。今と昔の比較でも面白い。

[委 員]農具、自分も見た覚えが無い。そうすると関心は落ちます。

[委 員]トヨタ自動車、ボタンを押すと製品が出てくる。横に昔の加工機械が置いてある。新しい製法で失敗作が出来た場合、昔の製法を知らない原因が分からないと言います。比較、おもしろい。

[委員]今学校では、昔の生活、教材ビデオはないんですかね。

[委員]ありますね。

[委員]今の子はパソコンで知っている。学校でビデオを見て、旧見付学校へ行けばより分かる。学校での活用法というか…。

[委員]子供は言語よりも映像の方が大きい。

[委員]縄なえ機、藁(ワラ)があればと思った。

[委員]ラツパに入れるのが難しい。

[委員]ワラ知らない、さわった経験もない。わたしもワラの縄とびは知らない。かまど、へっついには知っていますが。

映像なければ、写真があれば、そういうのを置いておけば分かると思います。薪ストーブはブームですが、薪を知らない子もいる。

[事務局]展示品は使えます。

[委員]縄編みには、ワラをたたいたり、前処理が必要、餅のワラがいいとか。体験はそう簡単ではない。小さな子では難しい。

[会長]具体的になってきましたが、年輩の方のボランティアが必要となりますね。是非お立ち寄りいただき、提案をいただければと思います。

(事務局より広告掲載パンフレット作製のお知らせ)

16:50 終了、解散。